



「ええじゃん広島県デスティネーションキャンペーン」 の事業実績について

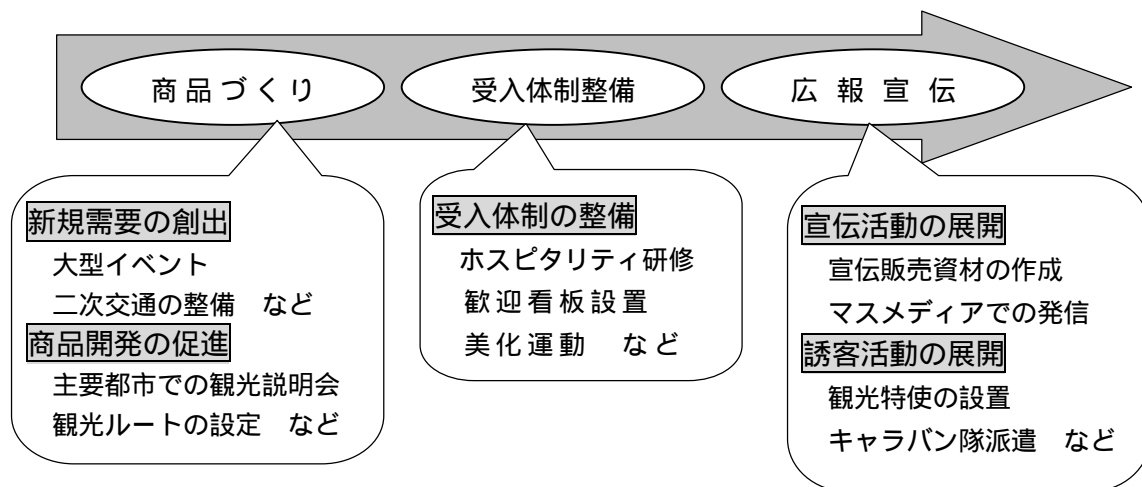
広島県では、平成17年10月1日(土)から12月31日(土)までの3ヶ月間にわたり、昭和59年の「SunSunひろしま」以来21年ぶりにJRグループと連携し、全国規模の観光キャンペーン「ええじゃん広島県デスティネーションキャンペーン」を実施した。

このキャンペーンでは、入込観光客数の増加と周遊滞在型観光を促進するため、「広報宣伝」だけでなく、観光需要を喚起するため、旅行目的づくりとして、イベントの実施、二次交通の整備などの「商品づくり」や、観光客を温かく迎えるための「受入体制整備」など総合的に事業を実施した。

昨年の12月末をもって「デスティネーションキャンペーン」が終了したので、その取組みと実績(速報値)を取りまとめた。

事業概要

期 間 平成17年10月1日(土)から12月31日(土)まで
実施主体 広島県観光キャンペーン実行委員会(会長 仁田一也)
事業内容



商品づくり

広島県への誘客を促進するため、世界文化遺産の宮島を舞台とした新たなイベントの実施や、「ひろしま神楽」の定期上演など、県内各地で約280イベントを実施しました。

また、本県が全国に誇れる観光資源である瀬戸内海の島々を結ぶクルーズ船の運航や風光明媚な呉線沿線を走る「瀬戸内マリレビュー」をキャンペーンに合わせて運行したほか、広島市内の平和記念公園や美術館などの観光スポットを便利に巡る二次アクセスなども整備しました。



広島城特設会場での神楽上演



多くの来場者で賑わったフードフェスティバル



大手旅行会社による広島行き商品パンフレット

受入体制整備

観光客に対するおもてなし機運の醸成や、広島県の観光イメージの向上を図るため、ホスピタリティ研修会、歓迎看板、バス・タクシーへの歓迎ステッカーの展開など受入体制を整備しました。



ホスピタリティ研修会のようす



広島駅新幹線口の歓迎懸垂幕



福山駅～鞆港路線バスにおける歓迎ラッピング

広報宣伝

「ええじゃん広島県」をキャッチフレーズに、12種類のイメージポスターを全国のJR駅・車両など交通媒体での貼り出しや、旅行雑誌、情報紙、テレビ番組など、全国規模の広報宣伝活動を展開しました。

JRポスター等

(全国主要駅舎内:B0判)



(車内・壁面:B3判×4連)



(車内・ドア上:B3判×2連)



旅行雑誌等

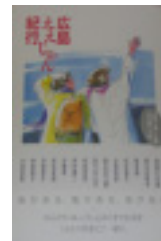
「旅の手帖」臨時増刊号 「西の旅」



JR西日本車内誌「ひととき」



紀行本「ええじゃん紀行」(非売品)



JR時刻表

(大型版 11月号)



(ポケット版 10月1日改正号)



デスティネーションキャンペーンの実績について

デスティネーションキャンペーンでは、観光客誘致と滞在時間の増加を促進するという観点から、首都圏、関西、九州方面の旅行会社等に広島向けの旅行商品の造成を積極的に働きかけるとともに、滞在時間を増加させるため、観光列車・船でスローに旅する瀬戸内のルート売り出したほか、神楽など夜のイベントを充実させた。

結果として、10月から12月のデスティネーションキャンペーン期間中の観光客の状況については、主要観光施設、イベント、宿泊施設、JR等の利用状況から判断して、目標どおり誘客は図られたものと考えている。

要因は多々あるが、呉市にオープンした「大和ミュージアム」、映画「男たちの大和」などの大和ブームや景気回復という追い風があったこと。

また、観光関連産業や市町、商工団体、観光協会など、官民一体となった盛り上がり、総合的な事業展開が誘客につながったと認識している。

さらに、全国規模の観光キャンペーンということもあり、各地の観光ボランティアガイドの活動の活発化や美化運動の取組みなど、「おもてなし」の機運が浸透してきたと感じている。

なお、平成17年の入込観光客数の状況、経済波及効果等の結果については、5月頃発表予定である。

・主な有料観光施設等（22施設）の来場者	前年比	171.5%	約91万人増加
・主なイベント（28箇所）の来場者	前年比	157.0%	約48万人増加
・新幹線（岡山～広島間）の利用者	前年比	107.7%	
・宿泊施設（75施設）の利用者	前年比	109.4%	約6万人増加
・二次交通の利用状況			
呉線観光列車「瀬戸内マリレビュー」の利用者	平均乗車率	76.1%	
ドルトムント電車（広島電鉄）の利用者	平均乗車率	88.2%	
ひろしまシティループバス	の利用者	前年比	233.9%
レンタカー（2社）	の利用件数	前年比	108.2%

1 主な有料観光施設等（22施設）の来場者状況（速報値）

県内の主な有料観光施設等，22施設のキャンペーン期間の10月から12月の来場者数を調査した結果である。

呉市に4月に開館した「大和ミュージアム」や，尾道市に7月にオープンした映画「男たちの大和」のロケセットの人気や，ふくやま美術館の企画展への来場者が大幅に伸びている。

ただ，雪の影響等もあり，県北の施設への来場者数が減少したことが課題として残った。



（10月～12月の合計の比較）

（単位：人）

地域名	市町名	施設名	来場者数				備考
			17年	16年	前年差	前年比	
安芸	広島市	平和記念資料館	348,000	296,000	52,000	117.6%	
		広島城	33,227	32,481	746	102.3%	
		縮景園	41,316	37,012	4,304	111.6%	
	呉市	大和ミュージアム	420,453	-	-	-	17年4月開館
		入船山記念館	15,720	9,385	6,335	167.5%	
		松涛園	14,435	9,868	4,567	146.3%	
	竹原市	松坂邸	8,149	5,602	2,547	145.5%	
	廿日市市	厳島神社	431,976	306,882	125,094	140.8%	
		宮島水族館	63,520	57,769	5,751	110.0%	
	江田島市	旧海軍兵学校	34,988	19,077	15,911	183.4%	
熊野町	筆の里工房	12,566	9,337	3,229	134.6%		
備後	尾道市	大和ロケセット	240,551	-	-	-	17年7月オープン
		千光寺山ロープウェイ	69,779	54,055	15,724	129.1%	
	(旧)因島市	因島水軍城	4,960	4,335	625	114.4%	
	福山市	ふくやま美術館	91,637	43,365	48,272	211.3%	
		鞆の浦歴史民俗資料館	4,792	5,052	-260	94.9%	
	(旧)瀬戸田町	平山郁夫美術館	31,423	32,670	-1,247	96.2%	
芸北	安芸高田市	吉田歴史民俗資料館	2,043	1,550	493	131.8%	
		神楽門前湯治村	39,046	42,955	-3,909	90.9%	
備北	三次市	三次ワイナリー	104,064	111,430	-7,366	93.4%	
		君田温泉 森の泉	41,000	44,570	-3,570	92.0%	
	庄原市	備北丘陵公園	139,694	155,191	-15,497	90.0%	
主な有料観光施設等（22施設）の合計			2,193,339	1,278,586	914,753	171.5%	

平和記念資料館の来館者数は，概算である。

2 主なイベント等の来場者状況

キャンペーン期間中、約280のイベントが実施されたが、そのうちの28イベントの来場者数を調査した結果である。

調査した28イベントのうち、10イベントが新規イベントであり、ひろしまフードフェスティバルのように、このキャンペーンに合わせ、規模を拡大して実施したイベントもある。

天候不順等により、前年より来場者が減ったイベントもあるが、前年を大きく上回る来場者で賑わった。



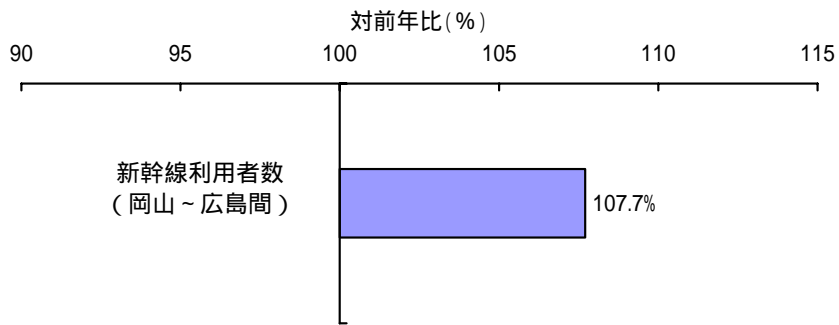
(単位：人)

イベント名	開催地 (市町名)	17年	16年	前年差	前年比
ひろしまフードフェスティバル	広島市	761,000	446,000 (フードフェスタ・秋祭り計)	315,000	170.6%
ひろしま神楽in広島城	広島市	22,000 (全6回計)	12,500 (全4回計)	9,500	176.0%
憧憬の路	竹原市	38,000	18,000	20,000	211.1%
酒まつり	東広島市	230,000	220,000	10,000	104.5%
宮島千畳閣平家琵琶・篠笛演奏会	廿日市市	2,050	新規イベント	-	-
厳島神社スペシャル2005 <落語会>	廿日市市	620	新規イベント	-	-
大聖院秋の大祭火渡り神事	廿日市市	12,563	9,019	3,544	139.3%
ヒロシマMIKANマラソン	江田島市	3,500	3,200	300	109.4%
浮城まつり	三原市	10,000	18,000	-8,000	55.6%
灯りまつり	尾道市	77,000	-	-	-
秋の尾道てくてくスタンプラリー	尾道市	1,983	新規イベント	-	-
尾道ベッチャー祭り	尾道市	50,000	40,000	10,000	125.0%
水軍城まつり	(旧)因島市	10,134	新規イベント	-	-
せとうち堪能名舞台	福山市	1,350	新規イベント	-	-
対潮楼での箏曲	福山市	1,800	新規イベント	-	-
太鼓ライブin福山城	福山市	4,000	新規イベント	-	-
翁山世界一の夢ツリー	府中市	8,540	8,540	0	100.0%
しまなみ海響祭	(旧)瀬戸田町	21,000	新規イベント	-	-
全日本荷車引きレース とよまつふれあいフェスティバル	神石高原町	1,500	1,200	300	125.0%
ひろしま神楽グランプリ	安芸高田市	2,013	1,958	55	102.8%
三段峡観光ガイド派遣	安芸太田町	248	新規イベント	-	-
秋の吉水園一般公開	安芸太田町	5,000	4,400	600	113.6%
近県選抜優秀神楽発表大会	北広島町	2,000	2,000	0	100.0%
そばまつりとよひら	北広島町	13,000	8,000	5,000	162.5%
けんみん文化祭ひろしま	三次市	14,500 (2日間)	2,000 (1日のみ)	12,500	725.0%
東城本町筋ぶらり散歩ギャラリー	庄原市	3,000	新規イベント	-	-
お通り	庄原市	11,000	10,000	1,000	110.0%
国営備北丘陵公園「ウインターイルミネーション」	庄原市	29,839	47,114	-17,275	63.3%
主なイベント等(28イベント)の合計		1,337,640	851,931	485,709	157.0%

3 新幹線利用状況

キャンペーン期間中の新幹線利用者数（岡山～広島間）は、前年比7.7%増加した。

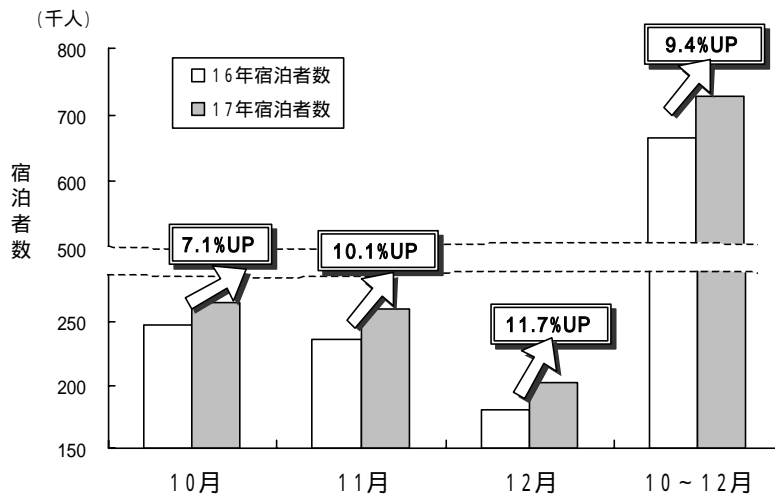
10～12月の新幹線利用状況（対前年比）



4 県内の宿泊状況

キャンペーン期間中の宿泊者数は、前年比9.4%増加した。

10～12月の県内宿泊施設（75施設）の宿泊者数

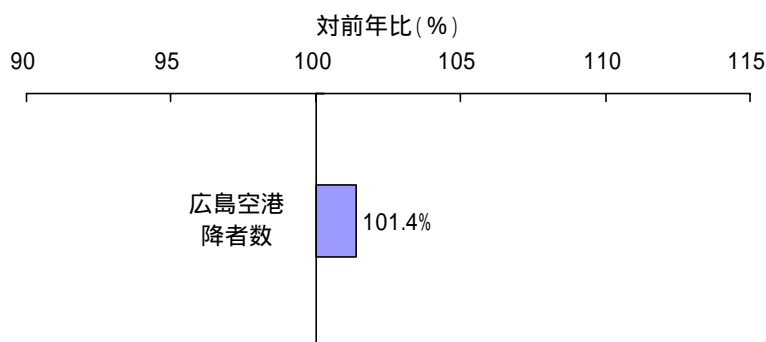


H17 (対前年比 %)	265,815 (107.1)	261,005 (110.1)	202,074 (111.7)	728,894 (109.4)
H16	248,254	237,057	180,895	666,206

5 空港利用状況

キャンペーン期間中の広島空港降着数は、前年比1.4%増加した。

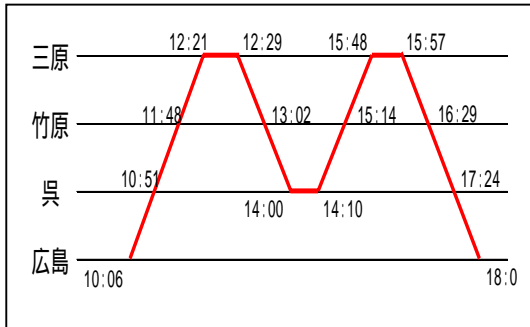
10～12月の広島空港利用状況（対前年比）



6 二次交通の利用状況

呉線観光列車「瀬戸内マリンビュー」

- ・平成 17 年 10 月 1 日より、呉線 1 日 4 便運転（毎日運転）
- ・2 両編成（1 両指定席、1 両自由席）
- ・指定席で約 6 割、自由席で約 8 割の乗車率
- ・4 号（三原 広島）の 11 月平均乗車率 145%



観光列車マリンビューの利用状況

(JR広島支社調べ)

	指定席		自由席	
	実績(人)	乗車率	実績(人)	乗車率
10月計	2,572	59%	5,971	86%
11月計	2,916	69%	5,780	86%
12月計	2,561	63%	5,131	79%

12月13日、14日運休

乗車率は1号～4号の平均

その他の二次交通の利用状況

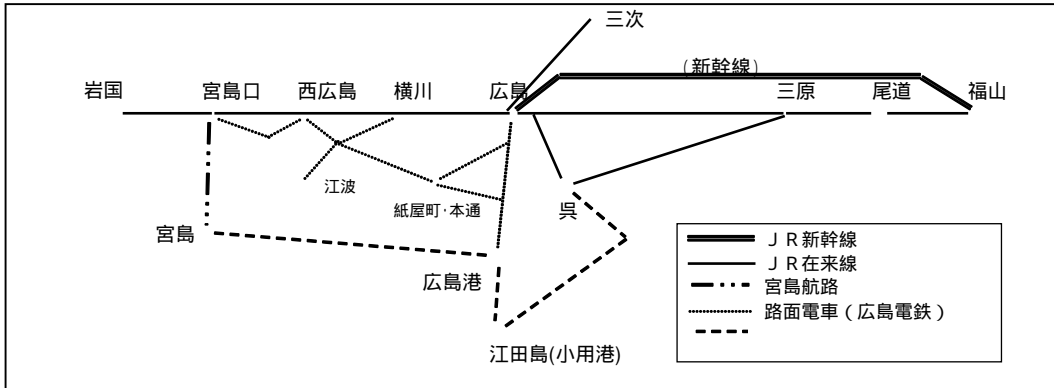
事業名	17年実績(人)	前年比	前年実績(人)
ひろしまシティループバス (10/1～12/4の土・日・祝日運行)	7,602(23日間) 1日当たり 330.5人	233.9%	2,260(16日間) 141.3人
歴史クルーズ (9/30～11/27の金・土・日運航)	1,699(27日間) 1日当たり 62.9人	203.6%	433(14日間) 30.9人
せとうちおさんぽクルーズ (10/1～11/27の土・日運航)	1,751(18日間) 1日当たり 97.3人	52.5%	3,524(19日間) 185.5人
ドルトムント電車 (10/1～12/24の土曜日運行)	619(13日間) 1便平均 47.6人	新事業 乗車率 88.2%	-
尾道・鞆 海上クルージング (10/1～11/27の土・日・祝日運航)	2,046	100.0%	2,047
レンタカーの利用件数(2社)	10,023件	108.2%	9,261件
定期観光バス(3社)		134.6%	

7 特別企画乗車券「広島・瀬戸内フリーきっぷ」の発売

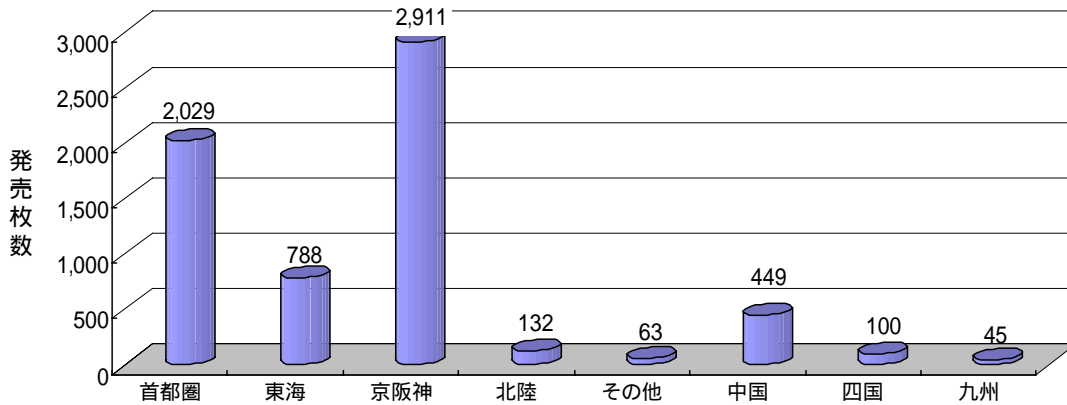
JR 西日本では、路面電車（広島電鉄株）、定期航路（株ファーストビーチ）の協力のもと、以下のような乗り降り自由の周遊区間付きの企画乗車券を発売

【目標5000枚 実績6517枚】

〔周遊エリア〕

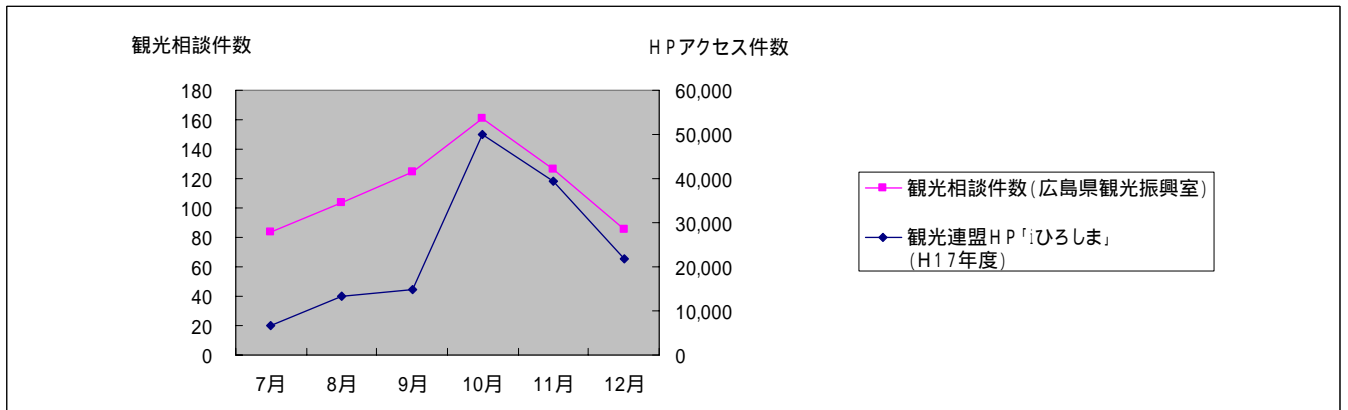


「広島・瀬戸内フリーきっぷ」発売実績



8 関心度合

キャンペーン開始直前には、県内観光に関する相談件数（電話・HP等による）が格段に増加した。



(参考資料)

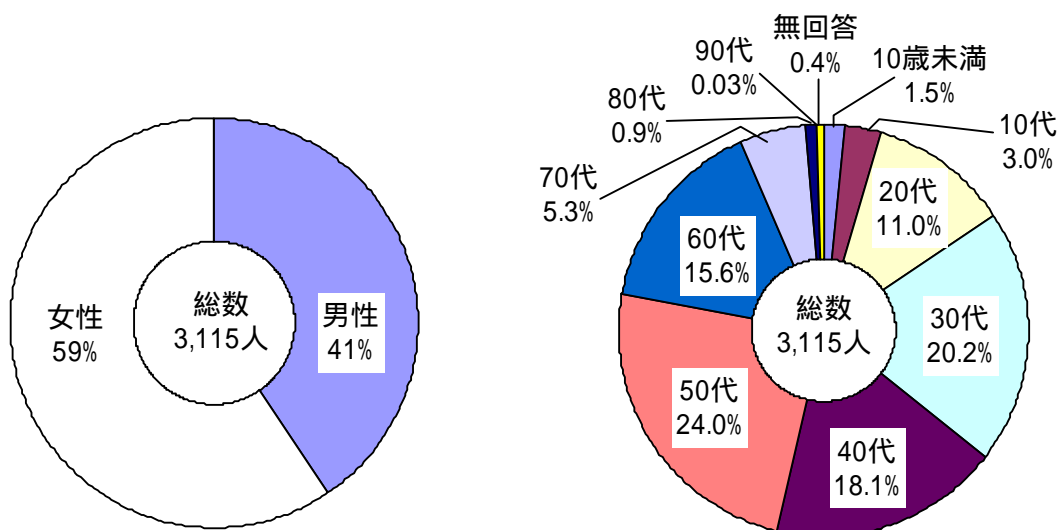
i ひろしまアンケート調査結果

観光情報誌「i ひろしま」秋号で実施した特産品プレゼント企画応募者の動向調査を行なった。その結果は次のとおりであった。

アンケート回収総数 3,115人(10月～12月上旬回収分)

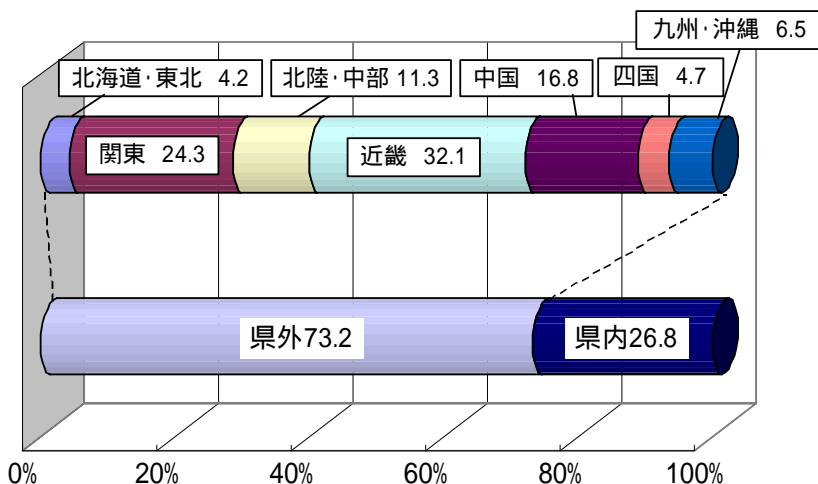
(1) 男女構成及び年齢構成

- ・男女構成は、男性41%、女性59%であった。
- ・年齢構成は50代を中心に20代～60代で約9割を占めた(最高齢は91歳)。



(2) 観光客の発地状況

- ・観光客のうち、県外客は73.2%、県内客は26.8%であった。
- ・県外客の発地は、近畿地方が最も多く、次いで関東地方が多かった。
- ・都道府県では、大阪府が最も多く、次いで岡山県、兵庫県、東京都、神奈川県順に多かった。

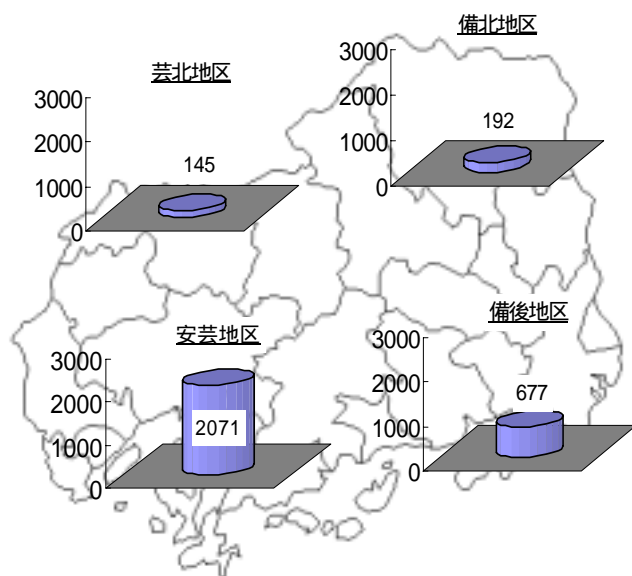


〔発地上位10都道府県〕

順位	都道府県	回答者数
1	大阪府	320
2	岡山県	243
3	兵庫県	210
4	東京都	202
5	神奈川県	149
6	愛知県	110
7	福岡県	92
8	埼玉県	86
9	千葉県	75
10	京都府	69

(3) 訪問先

- ・観光客の訪問先は、安芸地区が最も多く、次いで備後地区が多かった。
- ・訪問したイベント・観光施設数は255にのぼった。とりわけ、大和ミュージアム、厳島神社、平和記念公園、「男たちの大和」ロケセットへの訪問者が多かった。

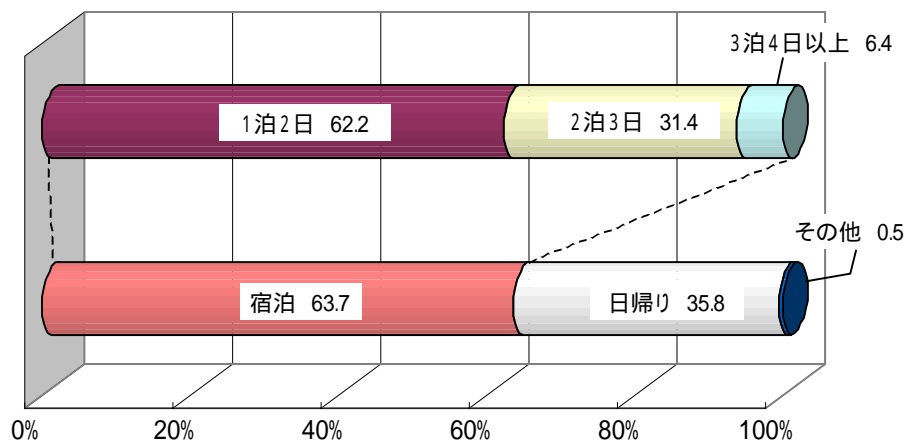


〔県内訪問先上位10施設/イベント〕

順位	施設・イベント名	回答者数
1	大和ミュージアム	447
2	厳島神社	398
3	平和記念公園	346
4	「男たちの大和」ロケセット	233
5	千光寺	86
6	広島城	62
7	縮景園	61
8	旧海軍兵学校	39
	宮島水族館	39
10	ひろしま美術館	36
	三次ワイナリー	36
	平山郁夫美術館	36

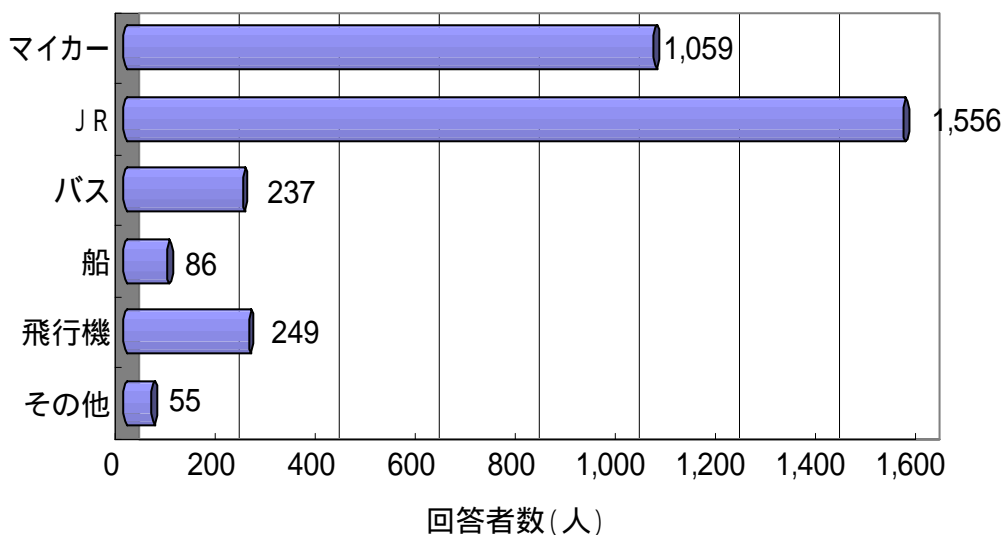
(4) 旅行形態

- ・観光客のうち、日帰り客は35.8%、宿泊客は63.7%であった。
- ・宿泊客のうち、1泊2日は62.2%、2泊3日以上は37.8%であった。



(5) 交通手段

・広島県までの交通手段としては、JRが最も多く、次いでマイカーの利用が多かった。



(6) 広島に来るきっかけ

・広島に来るきっかけとしては、家族・友人からの口コミが最も多かった。
・広島県観光ホームページなどインターネットをきっかけとした人が、従来からの媒体である旅行雑誌等よりも多かった。

